

平和首長会議加盟自治体の皆様

平素より平和首長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
平和首長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

- ◆小溝事務総長がアジアを訪問
- ◆フリマントル市で西オーストラリア支部設立会議を開催
- ◆地中海平和都市フォローアップ会議を開催
- ◆英国・アイルランド平和首長会議作業部会会議で国境を越えた支部結成に合意
- ◆9月21日「国際平和デー」記念行事開催の取組報告から
- ◆被爆者の描いた絵がマンチェスターシティ・アートギャラリーに展示
- ◆加盟都市の活動紹介（高山市（岐阜県）、宝塚市（兵庫県）、ビジャメルセデス市（アルゼンチン）、ヘント市（ベルギー））
- ◆被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業の御案内
- ◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆平和首長会議加盟自治体数：160か国・地域 6,322自治体

~~*~*~*~*~*~*~*~*

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

ホームページ：<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

フェイスブック：<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>「いいね！」をお待ちしています。

~~*~*~*~*~*~*~*~*

=====

◆小溝事務総長がアジアを訪問

[9月18日~27日]

=====

小溝平和首長会議事務総長は、9月18日から27日の間、ノグンリ（韓国）、モンテンルパ市、マニラ市（どちらもフィリピン）、クアラルンプール市（マレーシア）及びコーチ市（インド）を訪問しました。

加盟都市であるモンテンルパ市、クアラルンプール市、コーチ市の各市長と面会し、リーダー都市への就任要請を行い、モンテンルパ市及びコーチ市は承諾してくださいました。またマニラ市長に対し加盟要請を行いました。

ノグンリでは、ノグンリ国際平和財団が主催する第8回国際平和博物館会議に出席し、被爆地広島代表として被爆の実相や平和首長会議の取組等について基調講演を行いました。あわせて開会式に先立ち、同財団に被爆樹木二世のイチョウの苗木を贈呈し、同財団主催の植樹式がノグンリ平和公園で行われました。

そのほか、フィリピンでは長年平和教育に熱心に取り組んでいるセント・スコラスティカ・カレッジの学長代理等、マレーシアではマハティール元マレーシア首相、インドではケララ地域 YMCA の若者たちと平和に関する意見交換などを行いました。

また、原爆の子の像に捧げられた折り鶴をモンテンルパ市、マニラ市、クアラルンプール市、コーチ市の各市長、ノグンリ国際平和財団理事長及びマハティール元マレーシア首相に贈呈しました。

=====

◆フリマントル市で西オーストラリア支部設立会議を開催

[9月21日-22日、フリマントル市(オーストラリア)]

=====

西オーストラリア州の平和首長会議加盟都市が、9月22日にフリマントル市において初の地域会議を開催しました。会議に先立ち、前日の9月21日には平和行進等が行われました。

22日午前中の会議では、6つの自治体の代表が、核兵器の影響、自治体や平和首長会議、他の団体の役割、都市と市民を守るための方策、平和文化の構築等に関して議論しました。核兵器廃絶を求める「フリマントル宣言」が提案され、州内の全134自治体及び州政府・オーストラリア連邦政府に送付される予定です。

午後は、地域の高校1、2年生を中心とした200人以上が、広島出身の被爆者でオーストラリア東部在住の芸術家である森本順子さんの13歳の時の被爆体験を聴講しました。核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)及び赤十字の代表、地元の活動家もスピーチを行いました。

平和首長会議西オーストラリア支部は1年後に再び会議を開催することで合意しました。

▼詳細記事(平和首長会議ウェブサイト、英語)

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/memberscity/2014/Fremantle/inaugural_conference.html

▼フリマントル宣言(平和首長会議ウェブサイト、英語 PDF)

<http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/memberscity/2014/Fremantle/declaration.pdf>

=====

◆地中海平和都市フォローアップ会議を開催

[10月2日-3日、グラノラズ(スペイン)]

=====

地中海平和都市フォローアップ会議が10月2日から3日にかけて、グラノラズ市(スペイン)において開催されました。クロアチア、フランス、イタリア、モロッコ、スペイン等の国から自治体及び平和団体等の代表約60名が参加し、地中海地域において自治体が平和文化を推進するための意見が交わされました。

平和文化財団会長であり、元ユネスコ事務局長のフェデリコ・マヨール・サラゴサ氏が開会の挨拶を述べ、民主主義社会の第一段階としての地方自治体の役割を強調しました。

充実した議論を経て、昨年オーバーニュ市(フランス)で開催された第1回地中海平和都市会議での成果を踏まえ、地中海地域において平和首長会議の活動及び加盟都市の増加に取り組み、自治体間の協力を緊密にすること、相互理解や多文化共生の推進、平和教育を目的とするプロジェクトでの市民と市民団体の協力を奨励すること等を盛り込んだ最終宣言が採択されました。

都市・自治体連合(UCLG)、VNG インターナショナル(オランダの自治体ネットワーク)、アルコ・ラティーノ(スペイン・ポルトガル・イタリア・フランスに及ぶ西地中海地域の州・県レベルの自治体団体)、アナ・リンド財団の代表や、平和首長会議副会長都市であるビオグラード・ナ・モル市(クロアチア)、マラコフ市(フランス)、イーペル市(ベルギー)の代表も参加しました。

▼地中海平和都市フォローアップ会議最終宣言

(英語) http://afcdrp.com/wp-content/uploads/2014/10/EN_Finalappeal-3oct14.pdf

(フランス語) <http://afcdrp.com/confmed2014-declaration-finale/>

(カタルニア語) http://afcdrp.com/wp-content/uploads/2014/10/CAT_Declaracio-final-3oct14.pdf

(スペイン語) http://afcdrp.com/wp-content/uploads/2014/10/ES_Declaracion-final-3oct14.pdf

=====

◆英国・アイルランド平和首長会議作業部会会議で国境を越えた支部設立に合意

[10月3日 マンチェスター市]

英国・アイルランド平和首長会議作業部会は、英国及びアイルランド両国の加盟都市で国境を越えた平和首長会議の支部を設立することに原則として合意しました。

会議はマンチェスター市長が議長を務め、同市庁舎において開催され、両国の全域から、ヨーク、タワーハムレット区（ロンドン）、ロッチデール、グラスゴー、エディンバラ、ファイフ、マンチェスター、リーズ、オトリ、ケアフィリの各加盟自治体の代表が参加しました。会議では、非公式な作業部会から公式な国境を越えた支部への転換、マンチェスター市が支部事務局を設置し、都市と町村の二種類の対象に分類した任意の会費を導入すること、マンチェスター市が小規模の委員会を通じて新支部の規約を策定すること、両国における自治体首長の実情を鑑み、平和首長会議（Mayors for Peace）の国際的運動における両国の支部の呼称を、「平和首長会議英国及びアイルランド支部（UK and Ireland Mayors, Provosts and Leaders for Peace Chapter）」とすること等が決定されました。各自自治体の平和史跡めぐりコースの整備や、ヒロシマ・ナガサキデー等の市主催の平和行事等を含む、加盟自治体における平和教育プロジェクトの推進が活動強化の重点事項と定められました。

支部規約、支部長及び副支部長等を正式に決定するためのフォローアップ会議の開催が、マンチェスター市で来年1月30日に予定されています。

▼関連記事（2020 ビジョンキャンペーンウェブサイト、英語）

http://www.2020visioncampaign.org/fileadmin/user_upload/2020VC/Home/News/UK_and_Ireland_M4P_Chapter_agreed.pdf

◆9月21日「国際平和デー」記念行事開催の取組報告から

国連では、毎年9月21日を「国際平和デー」と定め、世界の停戦と非暴力の日としてこの日一日敵対行為をやめるよう呼び掛けています。平和首長会議でもこの趣旨に賛同し、昨年策定した平和首長会議行動計画の中に「全ての加盟都市に対し、9月21日の「国際平和デー」に記念行事を行うよう呼び掛ける」ことを盛り込んでいます。

今月は、加盟自治体等から届いた国際平和デー記念行事の実施報告の一部をご紹介します。

- (国内)・高山市（岐阜県） 平和首長会議の加盟自治体に平和を祈念する鐘の打ち鳴らしを呼びかけた（本ニュース先月号にて紹介）ほか、国際平和デーに国連事務総長が日本から寄贈された平和の鐘を打ち鳴らす国連本部での特別行事に合わせて、市内外の鐘を持つ210団体に対し、9月21日正午に平和を祈念して一斉に鐘を打ち鳴らすよう呼びかけを実施するとともに、「高山市民平和のつどい」「高山市平和サミット」「高山市平和のシンボル設置・除幕式」等の諸行事を開催。（詳細は後述の「加盟都市の活動紹介」の項目及び同市ホームページを参照）
- ・長崎市（長崎県） 市内カトリック教会、市内寺院に9月21日正午の一斉打鐘への協力依頼を実施するとともに、平和公園において平和を告げる「長崎の鐘」の鳴奏会を開催。
 - ・三島市（静岡県） 9月21日の正午に、同報無線を使い市民に対し黙祷の呼びかけをするとともに、サイレン吹鳴を実施。また、「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動への協力を市職員に呼びかけ、506筆の署名を集めた。
 - ・茨城町（茨城県） 9月19日正午、茨城町役場及び茨城町総合福祉センター「ゆうゆう館」において、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を記念し、1分間の黙祷を捧げた。
 - ・宝塚市（兵庫県） 9月21日正午に、1分間の黙とうとともに平和の鐘を鳴らす行事を実施。

<http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/card/01030201000000-20140902-103709.html>

(海外)・フリマントル市 (オーストラリア)

西オーストラリア支部設立会議の開催 (9月21~22日) (詳細は上述)

・ブエノスアイレス市 (アルゼンチン)

9月25日、ベルグラノー地区幼稚園 JIN (幼稚園9校の集合体) が、国際平和デーに際し、平和を祈念した折り鶴教室とヒロシマセミナーを開催。

・ルツェルン市 (スイス)

ルツェルン平和デー2014を開催。NPO代表の挨拶、国連事務総長、映画監督、平和大使のビデオメッセージ、映画「ピースメーカーズ」の上映、平和教育に関する講演などを実施。

<http://www.lucernepeaceday.org/> (ドイツ語・英語)

・ヘント市等フランドル地方の63自治体 (ベルギー)

国際平和デーに際し、市庁舎等に平和の旗を掲揚。(詳細は以下を参照。英語)

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2014/Ghent_Belgium/Peace_flag.pdf

その他、多くの自治体で記念行事が実施されました。貴自治体での事業について加盟都市の活動コーナーでの紹介を希望される場合は、事務局までお知らせください。

=====

◆被爆者の描いた絵がマンチェスターシティ・アートギャラリーに展示

[10月11日~2015年2月22日]

=====

マンチェスターシティ・アートギャラリーでは、10月11日から2015年2月22日まで特別展「The Sensory War 1914-2014(感性がとらえた戦争1914-2014)」を開催しています。第一次世界大戦から現在に至るまでの100年間の戦争の歴史において、近代の軍事技術による破壊の衝撃を扱った様々な芸術家の作品と並んで、被爆者が1970年代に描いた絵も展示されています。被爆者の絵は英国では初公開です。

▼関連情報 (マンチェスターシティ・アートギャラリー ウェブサイト 英語)

<http://www.manchestergalleries.org/whats-on/exhibitions/index.php-itemID=121.html>

(マンチェスター市ウェブサイト 英語)

http://www.manchester.gov.uk/info/200109/council_news/6615/manchester_people_-_september_2014/5

=====

◆加盟都市の活動紹介

=====

*高山市 (岐阜県)

平和への取組み

高山市は、平成25年9月27日に「国際平和デー」である9月21日を「高山市平和の日」とすることを議会の同意を得て告示しました。本年9月20日から21日にかけて、次のような諸行事を開催しました。

・高山市民平和のつどい ~平和・未来につなごう~ (9月20日~21日)

内容:「高山市平和の日」に合わせ、市内で平和を考え活動している団体が集まり、平和を考える場として、戦争を語る資料の展示や平和活動の紹介などを行いました。

・高山市平和サミット (20日19時~)

内容:平和への願いを詠んだ短歌「八月の歌」朗読、飛騨春慶バイオリン記念演奏、パネルディスカッション (テーマ:「平和と文化 ~地方都市からの発信~」) パネラー:高山市長、広島市国際平和推進部長、長崎市原爆資料館長、松本市総務部長

・高山市平和のシンボル「平和への絆」設置・除幕式 (21日11:45~) その際に、市長あいさつ、シンボル除幕、小中学生による平和へのメッセージ朗読、平和を祈念する鐘の打ち鳴らしを実施しました。

▼詳細記事（高山市ウェブサイト）

<http://www.city.takayama.lg.jp/shisui/takayamasiheiwanohi.html> （「高山市平和の日」について）
<http://www.city.takayama.lg.jp/shisui/heiwakannrennzigyou.html> （平和関連事業について）

*宝塚市（兵庫県）

平成 26（2014）年度 非核・平和の催し

宝塚市では、平和社会の実現をめざした非核平和都市推進事業として、様々な事業を実施しています。本年度は、7月16日に平和映画会、7月30日に平和を願う市民のつどい（「夏の雲は忘れない」公演）、8月4日に平和アニメ映画会、8月1日～15日に平和パネル展、8月15日に平和の鐘・非核平和都市宣言文石碑設置お披露目式（初鳴らし式）、9月21日正午に、1分間の黙とうとともに平和の鐘を鳴らす行事をこれまで実施しました。更に、11月から12月にかけて、平和を考える市内史跡・戦跡めぐり（11月1日）、平和特別講演会（12月14日）、「市民による戦争体験記録集」の発行（12月末）を予定しています。

▼詳細記事（宝塚市ウェブサイト）

http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/sub_file/01030201000000-26heiwajigyou.html

*ビジャメルセデス市（アルゼンチン）

平和の会を開催

10月4日、ビジャメルセデス市において平和の会が開催され、市長及び市の関係者、ひろしま平和大使である相川知子氏、ビジャメルセデス日本語学校関係者らが平和首長会議の旗を掲げて記念撮影しました。同日本語学校のスサナ校長は、今後同校が村から村へ折り鶴などの日本文化活動をしながらか平和首長会議の加盟を呼びかけていく、と語りました。

▼詳細記事（ビジャメルセデス市ウェブサイト）

<http://www.villamercedes.gov.ar/index.php/ct-menu-item-9/item/2807-el-intendente-fue-distinguido-como-embajador-de-la-paz>

*ヘント市（ベルギー）

ヒロシマ・ナガサキ追悼行事

上述の国際平和デーの行事に加えて、8月9日には、平和コンサート、被爆69周年の意義を込めた69個の灯籠流し、核兵器禁止を求める市長代理の挨拶、米国の核兵器20発が配備され核兵器を搭載可能なF35戦闘機の購入準備をしているベルギーの核軍縮を訴えた平和団体代表の挨拶等を内容とする、ヒロシマ・ナガサキの追悼行事が実施されました。

▼詳細記事（平和首長会議ウェブサイト、英語）

http://www.mayorsforpeace.org/english/activities/membercity/2014/Ghent_Belgium/Hiroshima-Nagasaki_Commemoration.pdf

この他、上述のフリマントル市（オーストラリア）、ルツェルン市（スイス）の行事についても、加盟都市の活動コーナーでご覧いただけます。

▼加盟都市の活動（平和首長会議ウェブサイト）

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/membercity/index.html>

<< 貴自治体の平和活動の情報をお知らせください >>

平和首長会議ホームページの「加盟都市の活動」コーナーに掲載する情報をお待ちしています。平和に関する様々な事業の情報をぜひお知らせください。

貴自治体のホームページにリンクする形でご紹介しますので、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

▼Eメール: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

=====

◆被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業の御案内

=====

平和首長会議では、昨年の第8回平和市長会議総会において策定された行動計画の具体的取組である被爆樹木の苗木の配付事業及び「平和の灯」の分火事業を、今年度から開始しました。

9月、国内では、大子町（茨城県）にアオギリとクスノキを各一本ずつ配付し、9月17日に植樹式が行われました。海外では、ノグンリ（韓国）において、被爆樹木の二世であるイチョウの苗木を寄贈し、9月19日に植樹式が行われました。

被爆樹木の苗木又は「平和の灯」の受け入れを希望される場合、所定の申請書をEメール又はFAXにて事務局までお送りください。

※被爆樹木の苗木には、配付本数に限りがあるため、万一不足することになった場合には翌年度以降の送付となりますので、あらかじめ御了承ください。

※当該事業は、通年で行っているため特に申請期限はありません。また、当該事業は、来年度以降も継続して実施しますので、来年度以降の受け入れについても、是非御検討いただければ幸いです。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

▼FAX: 082-242-7452

=====

◆平和首長会議原爆ポスター展を開催しましょう！

=====

平和首長会議では、加盟都市の5000突破を契機として、平和首長会議原爆ポスター展に国内外の加盟都市を挙げて取り組んでいます。

現在までに新宿区（東京都）や堺市（大阪府）、ロンドン市（イギリス）、ボルゴグラード市（ロシア）、カブール市（アフガニスタン）など、250を超える自治体がポスター展を開催しています。

国内ではこの夏、先月紹介した自治体に加えて上田市（長野県）が7月10日～8月25日まで、板橋区（東京都）が8月13日～8月19日まで、加西市（兵庫県）が8月5日～8月15日まで、また、高山市（岐阜県）が国際平和デーに合わせて9月8日～21日まで、海外ではエイマイデン市（オランダ）が9月6日～29日まで、それぞれ原爆ポスター展を開催しました。

引き続き、ポスター展の開催にご協力ください。

※ポスター概要：標準サイズA2版、18枚

▼ポスター展の詳細及びポスターのダウンロード：

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>

=====

◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！

=====

2020年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

その早期実現を目指し、2011年11月の理事会及び2012年1月の国内加盟都市会議において、条約の交渉開始等を求める市民署名活動を加盟都市を挙げて展開することが決定されました。署名活動は第8回総会で決定した行動計画にも掲げられています。

皆様のご協力により、2014年10月1日現在、1,076,015筆の署名が集まっています。

今後とも、全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。

（署名はインターネットからも可能です。）

▼署名用紙 (PDF)

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/01_monthly Updating/11_petitionform_jp.pdf

▼オンライン署名

<https://www.ssl-z.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/00000000000000/1333414321137/index.html>

=====

◆平和首長会議加盟自治体数：160 か国・地域 6,322 自治体

=====

皆様のご理解とご協力により、今月 46 都市が新たに加盟し、平和首長会議の加盟自治体数は 10 月 1 日現在で 6,322 自治体 (160 か国・地域) となりました。

日本国内では、神奈川県湯河原町等 3 自治体 (2 町 1 村) が加盟し、国内加盟都市数は 1,508 都市 (加盟率 86.6%) となりました。

海外については、テヘラン平和博物館の呼び掛けにより、イランの 35 都市が新たに加盟し、同国の加盟都市数が世界第 4 位の 385 都市となりました。更に、平和首長会議副会長であるノルウェー・フロン市のトーレ・ベツビィ市長の呼び掛けにより、先月の 5 都市に続いて 2 都市がノルウェーから新たに加盟し、同国の加盟都市数が 100 都市となりました。この他、ドイツ、アメリカからそれぞれ 2 都市が、イタリア、オランダからそれぞれ 1 都市が加盟しました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしく申し上げます。

▼10 月 1 日付新規加盟自治体一覧

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2014/newmembers1410_jp.pdf

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/membercity/map.html>

*** 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、
連絡先変更等は下記までご連絡ください***

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町 1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp